

平成23年度第1回豊川市環境審議会議事録

日時 平成23年9月22日（木）

午後13時30分から

場所 豊川市役所本34会議室

1 あいさつ

豊川市長

2 報告事項

- （1）豊川市環境基本計画実施計の進捗状況について  
環境課長補佐 概要説明

・委員からの意見及び事務局回答

委員

生ごみ処理機の補助制度について、ダンボールタイプの生ごみ処理機についての推奨はしないのか？

事務局

補助制度は無いが、清掃事業課でダンボールコンポストの普及啓発を計画している。広報で希望者に配布するよう啓発している。

委員

風力発電について低周波等の定期的測定は行っているか？

事務局

市において機材を保有していない。県より借用し計測するが、現在立地されているものについては、国道等が近隣にあり、風力発電施設自体の低周波の影響等は計ることができないのが現状である。

委員

緑のカーテン事業について小学校で行っているとの事であるが、効果はどうか？

事務局

保健室等特別教室での設置が多いが、5℃程度の効果があったとの報告があった。

委員

温暖化防止対策事業についてエコチャレンジカレンダーを配布しているが、出前講座と併せて活用をしていってはどうか？

事務局

エコチャレンジカレンダーは出前講座でも希望があれば活用している。それ以外にも児童クラブ等で活用している。県においても温暖化教室を小学校向けに行っている。

委員

有価物回収事業について、県下平均に比べて豊川市は少ないのではないかな？

事務局

直近の状況を確認していないが、PTAが行う中で事業の選択を行うためムラがあるのではないかなと思う。

## (2) 豊川市役所地球温暖化対策実行計画の実績報告について

環境課長補佐 概要説明

### ・委員からの意見及び事務局回答

委員

エコアクション中のゴミ箱の設置数について工夫できないかな？

事務局

部門によって配置人数が違うため難しいところもあるが、工夫を図る。

委員

21年度と22年度を比較すると電気使用量でゴミの事業系の施設やサービス系の施設があるがゴミが増えたり利用者が増えているということかな？

事務局

事業系やサービス系の施設については施設の利用状況やゴミ等の処理量によって違いが出てくる。今後内容について分析を行う。

委員

市民利用施設系のものについても、利用者にも来年度以降のことも考え、深い理解を求めていくべきではないかな。

事務局

新たな取り組みを考え互いの意識改革を行えるよう努力していく。加えて照明をLED化を図っていくなど実施し、新エネルギーの活用等を加えながら考えていく。

## (3) 豊川市役所の節電について

環境課長補佐 概要説明

委員

今後の取り組みはどうされるかな？

事務局

一応は9月を一つの節目と考えているが、今後も今回の結果を踏まえて考えていく。

#### (4) その他 報告事項

##### 委員

今後、在宅医療の浸透に伴い医療廃棄物問題が問題となってくると思われる。医師会・行政が互いに考えていかなければ問題となる。

##### 事務局

適宜、医師会等と連携をとり体制をお互いに組まなければいけない。

現状では医療廃棄物の扱いについては、大きな問題なくルールづくりができているが、今後問題があれば適宜対応する。